

ナチュラルガーデン開放

湖山町南三丁目 / 4月26日(土)

昨年の全国都市緑化フェアで多くの来場者を楽しませた、湖山池公園のナチュラルガーデンがリニューアルオープンしました。愛称は「晴れやか庭園」。ここでは、日本一の湖山池を借景に、地元の草花の春の芽吹きや晩秋の枯れゆく姿など、豊かな表情を楽しむことができます。初日は好天に恵まれ、親子連れや学生らが多数来場。「景色がきれい」"広くて開放的"と、そよ風に吹かれながら庭園の散歩を楽しんでいました。



新・ご当地グルメに舌鼓

若桜町 / 4月29日(火)

鳥取市花のまつりの会場で、新しいご当地グルメ「鳥取カレーちゃんぽん」の試食会が行われました。この日ふるまわれたちゃんぽんは、地元の飲食店が創作した5種類、約1000食分。来場者からは、「カレーちゃんぽんは食べたことがなかったけどおいしい。秋のイベントにも行ってみたい」と大好評。みなさん、家族や友人と数種類の麺を食べ比べながら、お気に入りの味を見つけました。



爽快！湖山池ウォーク

高住ほか / 5月11日(日)

湖山池一周ウォーキングロード(総距離約15km)の完成を記念したウォーキング大会が行われました。雲一つない青空の下、市内外から参加した約400人が湖山池情報プラザを一齐にスタート。心地よい風を受けながら、世界ジオパークのエリアでもある湖山池の景観を楽しみながら歩きました。歩き終えた後は、湖山池産のシジミ汁に舌鼓。「景色は爽快でした。シジミ汁もとてもおいしいです」と、大好評の大会になりました。



親子で過ごす午後のひととき

栄町 / 5月9日(金)

親子を対象にした絵本の読み聞かせや、食材や木材に親しむ催しがバード・ハットで行われ、多くの親子連れが参加しました。子どもたちは、本のページがめくられるたびに、指をさしたり笑ったりと楽しそうな様子。また、鳥取県産のいちごや梨を使ったパフェ作りを保護者と一緒に体験し、親子で仲良く食べていました。「ゆっくりできた」「子どもが楽しんでよかった」と、親子仲よく和やかな時間を過ごせたようです。



今年もきれいな環境に

国府町町屋 / 4月20日(日)

国府町を流れる袋川の清掃ボランティアが行われました。これは、住民・各種団体・行政が協働して取り組む国府地域活性化推進事業の一環として毎年行っている環境美化活動で、国府中央橋から宮下水位観測所までの約1.2kmの袋川を清掃しました。この日は、少し肌寒い中約120人がボランティアとして参加し、早朝7時から1時間程度ごみ拾いを行い、今年もきれいな環境にすることができました。



おしゃれな小物入れが完成

福部町中央公民館 / 4月26日(土)

福部町中央公民館で、地元住民10人が、長期間保存可能なプリザーブドフラワーでアレンジした、おしゃれな小物入れ作りに挑戦しました。参加者は、カーネーションやバラなど好みの材料と配色を選び、特殊な接着剤を使って花をコーティングして木箱に飾り付け。およそ2時間で完成したおしゃれかわいらしい小物入れは、母の日のプレゼントや、自分へのご褒美にふさわしい作品に仕上がりました。



鯉のぼり泳ぐ瀬戸川

用瀬町 / 5月1日(木)～5日(月)

用瀬町のまちなかを流れる瀬戸川に、約90匹の鯉のぼりなどを泳がせる「瀬戸川鯉のぼり流し」が開催されました。期間中は天候にも恵まれ、大型連休に入った3日以降、地元や県内外からたくさんのお客様が訪れ、川を泳ぐ大小色とりどりの鯉のぼりを眺め、昔ながらの瀬戸川の風情を味わいました。なお、この瀬戸川には水草の梅花藻が生息しており、6月中旬より7月中旬にかけて、白い小さな花を咲かせ見ごろとなります。



初体験！ポニー乗馬

佐治町福園 / 5月13日(火)

(社)ハーモニーカレッジポニークラブの3頭のポニーが佐治小学校を訪れ、1年生から3年生までの児童が乗馬を通してポニーとふれあいました。1年生は、乗馬が初めての児童がほとんど。最初はポニーの大きさに戸惑っていましたが、慣れてくると「ふかふかしていて気持ちいい」と、とても喜んでいました。児童たちは、「また乗りたいなったら、牧場に行きます」と、乗馬をとっても気に入ったようでした。

